

令和5年度事業報告書

【 】内は令和4年度

1 誘致・支援事業

(1) コンベンション主催団体・大学等への誘致活動

コンベンション主催団体や企業、県内の大学の学会等担当者を対象に、コンベンション開催に関する支援の内容等を説明するとともに、学会等の事務局を訪問し誘致活動を実施。

訪問回数 307件(うち開催決定 28件) 【235件(うち開催決定 12件)】

(2) コンベンション主催者に対する支援

①コンベンション開催支援事業補助金	26件	2,057千円	【24件	1,874千円】
・伝統芸能披露助成	10件	862千円	【11件	897千円】
・県内観光バス等借上助成	7件	472千円	【8件	686千円】
・派遣サービス助成	1件	32千円	【3件	149千円】
・シャトルバス送迎助成	6件	491千円	【2件	142千円】
・ユニークベニュー助成	2件	200千円		

②歓迎看板の設置 (JR新幹線駅、富山空港) 21件 【32件】



富山空港の歓迎看板



インフォメーションコーナーの設置

③コンベンション・ボランティアの派遣

- ・インフォメーション業務 12件、延べ 58人 【13件、延べ 74人】
- ・ボランティア研修の実施 1回 【1回】

④コンベンションタクシーの利用促進 利用実績 32件 【22件】

⑤コンベンションバッグ、飲食マップ、観光パンフレット等の提供 (随時)

(3) データベースの管理

学会、大会等コンベンション (約 5,300) のデータを管理し誘致活動に資する。

(4) 国際会議協会 (ICCA) データベースの活用による情報収集

国際会議協会に加盟し、国際会議の開催状況、事務局、キーパーソン等の情報を収集。効果的な国際会議誘致活動に結び付ける。

(5) 会議主催者の視察受け入れ

会議主催者によるコンベンション会場のほか、視察先や宿泊ホテルなどの視察を受け入れることにより、確実な誘致を推進する。 9件 【10件】

- 視察先：会議施設：富山国際会議場、富山県民会館、セレネ、桜クリエほか
ユニークベニュー：グランドプラザ、富岩運河環水公園、勝興寺ほか
エクスカーション：富岩運河水上ライン、富山市ガラス美術館
県産業技術研究開発センター、県内企業の工場・展示室

2 広報・宣伝事業

(1) 国際ミーティング・エキスポ（IME）

期 日 令和6年2月15日
会 場 東京国際フォーラム
商談件数 15件【17件】



IMEでの商談

(2) 学会、大会等における企業展示等ブースへの出展

学会、大会等の開催会場への出展によりの確な誘致活動を実施 3件

(3) 機関誌の発行

機関誌「とやま夢大陸」を発行（年4回、各3,000部）。【年4回、各3,000部】
賛助会員、日本学術会議会員、県内外の学会主催者等に送付。

(4) ホームページなどによる広報・宣伝

英語版を含むHP運営。フェイスブックやE-mailにより、幅広くコンベンション開催情報や活動情報を提供。

3 企画・調査事業

(1) 参加者アンケート調査

県内で開催されたコンベンション参加者を対象に、宿泊日数、富山の印象、消費額等についてのアンケート調査を実施。

(2) コンベンション統計の作成

令和4年度に県内で開催されたコンベンションについて、実態調査を行い、統計として取りまとめたものを関係機関、賛助会員等に配布（400部【400部】）。

4 情報の収集・提供・ネットワーク化促進事業

(1) コンベンションスケジュールの作成

令和5年度に本県で開催予定のコンベンションについて、県内の自治体、大学、研究機関、公立施設、学会の主催団体等、約700の機関・団体を対象に、年2回調査し作成。関係機関、賛助会員等に配付（計800部【800部】）。

・賛助会員向けに最新のコンベンション開催予定カレンダーを提供（毎月）

(2) 中部コンベンション連絡協議会への参加

令和5年9月28日～29日 於：静岡県沼津市

(3) 各種コンベンション、セミナーへの後援、協賛 2件【5件】

(4) ネットワーク化の推進

・「日本コンベンション研究会～MICE国際フォーラム～」への参加

MICE誘致や開催支援に係る関係者との情報共有、連携強化。年1回【1回】